



「ヨゴねえお帰り!」「帰って来たよ!」
わずかに泊二日でも、東北にはまだ
やることがいっぱい。
今回は「土俵」と呼ばれる
定置網のオモリを作って運ぶのが
主なミッション。
知恵を絞って、体を使って、
助け合って取り組みます。

ボランティア的ドレスコード

「似合はぎで地元の人かと思った」との
おほめの言葉もいただきました。
「長靴の似合うことでは、地元の皆さんに
引けをとりません。なんといっても島で
履きこなしてますから♪」

いちゃりばちよーでー again! 余語晶子姉さん 再び唐桑へ

9月30日～10月1日
4ヶ月ぶりの被災地



定置網のオモリ『土俵』をつくり→トラックに積みこむ



土俵袋に50kgの砂利を入れて
口をしぼると「土俵(ドヒョウ)」になる

定置網の土俵は
片側だけで4500
個も必要なのだ
そうです。私達
がこの日、9人
がかりで作った
土俵は307袋。
まだまだです。

6月に来たときは
「船のない海」だったけど
今は漁船やかき舟のイカダが
浮かんでいます。

「かまど炊きごはん」に続け!

唐桑といはば 「うまいもの♡」

おやつに登場!栗おこわと
「へら菜」の漬け物



崩れたままの家屋、いまだに来る家財道具の
運び出しの依頼、時が止まってしまったかの
ような地盤沈下のエリア。私たちの活動は、
長い復興の道のりにおいては、ごくわずかな
歩みです。

しかし、この網の持ち主の漁師さんの家では、
19才のお孫さんが跡を継ぐ決意をされたのだ
と伺いました。たとえわずかでも、未来に向け
た一歩に参加できたことを嬉しく思いました。
RQ唐桑では、地域に
根ざした活動のなかに、
日々新たな出会いがあります。

今更...ではな
今からでも足を運んでほしい
by yogo

(ちゅらねしあスタッフのつぶやき・RQ唐桑ブログより再構成しました)

RQ活動支援金受付終了のお知らせ

RQ市民災害救援センターより、「現在のような形の直接的なボランティア活動は
年内までとし、これに伴い活動支援金をいただくことも終了します」という連絡
が入りました。

詳細は追ってご報告いたしますが、とりいそぎ皆様からお預かりした募金を集計
し、全額をRQに送金いたします。これまでのご支援、誠にありがとうございました。

we support!



復興支援
かわらばん

「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
しんぶん

寒露
朔日

活動支援募金は
終わりますが
かわらばんは
発行を続けます
どうぞよろしく!



Special Thanks To: [東部地区] ラ・ティータ西表 宇南風見 大原港ターミナル(竹富町観光協会、八重山観光フェ
リー) 大富売店 [西部地区] ゆりみな(上原港ターミナル) スーパー川満 西部歯科診療所 santa nu neene カフェなかゆくい ダイビ
ングチームうなりざき 民宿ハイン館 民宿あけほの館 民宿母家 マリンロッテアトク 西表島エコツーリズム協会 紅露工房浦内川観光 イル
ンティファテムラ 星砂スーパー 金城旅館
募金箱の設置にご協力いただきまして ありがとうございます!